

リハビリテーション友の会 元気会 りはとも

令和2年1月

第 97 号

■「元気会・りはとも」とは・・・

リハビリテーション友の会「元気会・りはとも」は、リハビリテーションに取り組む方やそのご家族、医療関係者の“交流の場”をつくり、仲間づくりや情報交換に役立ててほしいと考えています。

入院中や退院後、「思うように生活が出来ない」、「困っているが誰に話して良いか分からない」、「誰かと話をしたい」などの経験をした方もいます。そのような方の力になりたいと願っています。

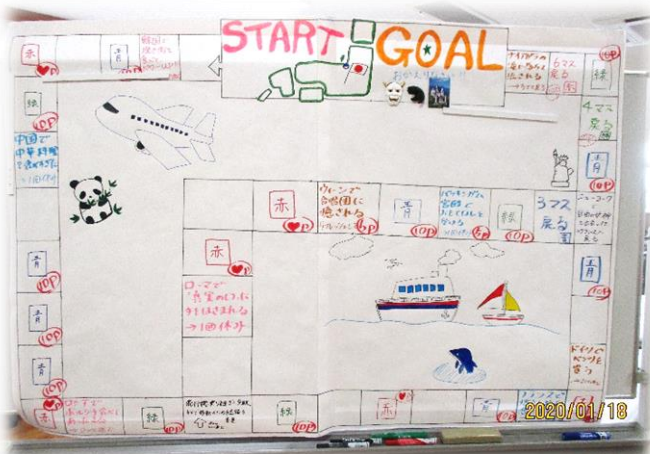
■第97回「元気会・りはとも」報告

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊

第95回のりはともは「すごろくゲーム」でした♪昨年の岩室版を改良し、今年は北半球版として世界旅行を楽しめる内容になりました☆

新潟発着でヨーロッパやアメリカ大陸を巡ることが出来る岩室リハビリテーション病院オリジナルすごろくです(^)v

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊



■りはともの様子

勢いよく投げたサイコロに全員が注目！止まったマスによって体操や早口言葉にチーム全員でトライ♪…のはずが、チームに関係なく参加者全員でトライ！正に皆で「ONE TEAM」でした(*^▽^*)



「すごろく」は日本古来の遊び？

→いいえ(˘)

古代エジプトやローマ帝国が発祥です！

すごろくは漢字では「双六」と書きます
由来にはいくつかの説がありますが、よく
言われているのは次の二つです。

①すごろくはサイコロを2つ振り、出た目
で駒を進めていたため、一番大きな目はサイ
コロが2つとも6が出ること→つまり
「双方の目が六」という意味で漢字が当て
られた説

②中国のすごろくが「雙陸（そうりく）」が
語源で日本に伝わった時に「すぐろく」と
読んでいたのが「すごろく」になった説

どちらが正しいかはわかりませんが、日本
に伝わったのは7世紀頃と言われ、そもそ
もの発祥は古代エジプトやローマ帝国で
好まれていた遊びが中国に伝わったとさ
れています。古くから世界各国でサイコロ
を振って盤上の駒を進めるゲームは愛さ
れてきましたが、我々が良く知る盤上に絵
を描いてすごろくを楽しむのは実は日本
独自の文化なんだそうです(˘)

他の国の場合は「盤双六」といって特に絵
が描かれていることはないそうです。

盤双六の代表はバックギャモンと言え
ばわかる方もいるかもしれませんね☆

【りはとも豆知識】

【事務局からのお知らせ】

◆次回のお知らせ

第98回のりはともは、「書き初
め～筆先に想いを込めて～」です。
書道部とのコラボ企画となります
のでお楽しみに(˘)v

◆参加者について

○第97回の参加者の内訳

- | | |
|----------|-----|
| ・リハビリ参加者 | 13名 |
| ・ご家族 | 2名 |
| ・医療関係者 | 6名 |

◆「りはとも」の活動日

毎月第3土曜日に開催してい
す。皆様のご参加をお待ちして
おります!!

◆編集後記

令和の時代となって初めての新年
を迎えました。例年になく天候
も落ち着き、穏やかに過ごされて
いたのではないのでしょうか？今年
は災害のない平穏な年になります
ようにと、初詣で祈って参りまし
た。皆様にとっても穏やかな良い
一年となりますように(*˘˘*)

【発行：令和2年1月29日】

リハビリテーション友の会 元気会「りはとも」事務局

〒953-0104 新潟市西蒲区岩室温泉 772-1

(一社)新潟県労働衛生医学協会附属岩室リハビリテーション病院

医療相談室内 担当：前田・諏訪・北村・桃井・目崎

TEL 0256-82-4100 FAX 0256-82-4288